

2012年度 人権学習指導資料 連続講座 指導略案

名前		学校名・学年	○○高校 1年
使用するワークシート	子どもの人権 P 62 「どんなふうに育てたい？」		

(2) 目標

知識的側面	・児童虐待に関する理解を深める。
価値的・態度的側面	・育児に適切に対応する態度を育てる。 ・自他の価値を尊重しようとする意欲や態度を育てる。
技能的側面	・対立的問題を解決する技能を育てる。 ・非暴力的に解決する技能を育てる。

(2) 計画

学習活動	指導上の留意点・教師の支援
1. 導入（10分） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">子どもをどんなふうに育てたいか考えよう。</div> <p>■赤ちゃんの人形を抱き、子育てについて想像する。</p> <p>■子育てについて想像したことをシートに記入する。</p> <p>■グループで想像したことを探し、発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 数名の生徒に赤ちゃんの人形を抱かせ、子育てをイメージさせる。 想像したことを自由に書かせる。 数名に発表させる。 イメージを広げるため、4人グループで交流させる。 数グループに発表させる。
2. 展開（35分） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">設問2に答えよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">グループで意見交換してみよう。</div> <p>■設問2で答えたことについて、グループで交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">グループで話し合ったことを発表しよう。</div> <p>■グループで話し合ったことを発表する。</p> <p>■「児童虐待に該当する言動」について聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の自由な考え方を保証する。 4人グループで話し合わせる。 十分話し合えるよう、話し合いの時間を確保する。 対立する考え方を引き出し話し合わせる。 対立する考えがでないときは、授業者から話題を出す。 各グループで話し合ったことを発表させる。 設問2はすべて虐待であることを授業者から伝える。
3. まとめ（5分） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自分なりの考えをまとめよう。</div> <p>■児童虐待について自分なりに考え、シートに記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「自分なりの考えでよい」ことを伝える。 補助資料「児童虐待の判断に当たっての留意点」を提示する。 生徒の子育てへのイメージを膨らませるために、授業者自身または、育児経験者（ゲストティーチャー）が自分の経験を語る。